

様式第22

項目番号	入	計	転	計算式・転記式等	転記先様式		Type	
							整数部	小数部
#011	●			文字を入力	—	—	X(52)	
#012	●			文字を入力(例. 元号yy年mm月dd日)	—	—	X(22)	
#041	●				—	—		
#042	●				—	—		
#061	●				—	—		
#043		●		DOWN{#041/(#041+#042)*100,0}	—	—		
#051		●		IF #043 ≥ 3 THEN DOWN{(#041-#061)*8/10,0} ELSE 0	様Z1	—		
(#991)				#051の入力・非入力切替	—	—		

□様式第 2 2 項目説明

(交付要件)

令和 7 年 1 月 1 日から同年12月31日までの間における災害等による療養の給付に係る一部負担金の減免額（様式第 3 3 の交付要件である場合を除く。）並びに当該減免により加算された特定療養費、訪問看護療養費及び特別療養費の額が同期間における一部負担金総額に占める割合が3/100以上である場合に作成するものであること。

- 1 「災害等の種類」及び「災害等の発生年月日」の各欄は、「様式第 2 1」の 1 から 2 の例により記入すること。
- 2 「災害等による令和 7 年 1 月 1 日から同年12月31日までの間に減免した療養の給付に係る一部負担金の額」の欄は、様式第 3 3 の#022の額を除き（特定療養費を含む。）、入力すること。
- 3 「財政支援済の減免額」欄は、災害臨時特例補助金、災害等臨時特例補助金及び特別調整交付金で既に財政支援を受けている減免額（令和 7 年度に財政支援を受ける予定のものを含む。）を入力すること。ただし、「様式 A P-3」で申請している財政補填不足分のうち、令和 7 年 1 月から 2 月診療分を含めること。